



NEWS RELEASE

報道資料
2009年4月2日
(日本時間)

欧州特許庁によるヌーシャテル大学特許の取消決定に関する アプライド マテリアルズの声明

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 3 月 31 日 (現地時間)、以下の声明を発表しました。

欧州特許庁 (EPO) は本日、ヌーシャテル大学が取得していた太陽光発電技術に関する欧州特許 EP 0 871 979 号 (「ヌーシャテル特許」) を取り消す決定を口頭で言い渡しました。ヌーシャテル特許をめぐり、リヒテンシュタインの OC Oerlikon Balzers AG がアプライド マテリアルズの薄膜太陽電池製造ラインを採用したお客様に対し、ドイツで特許侵害訴訟を起こしています。

欧州特許庁は 3 月 31 日にドイツのベルリンで口頭審理を行った後、ヌーシャテル特許はすべて無効とする決定を下し、特許を取り消しました。ヌーシャテル大学は、この決定に対する審判を欧州特許庁の審判部に請求することができます。

アプライド マテリアルズの薄膜太陽電池モジュール製造ライン Applied SunFab™ は、高度な技術とプロセス装置、診断装置、自動化装置、排気除害装置などを通じて最先端の製造能力を提供する一貫生産ラインです。市場をリードするアプライド マテリアルズの PECVD 装置をはじめ、製造工程で実証済みの各種プロセスを活用した SunFab は、5.7 m²の超大型太陽電池モジュールに対応した唯一の製造ラインです。製造ラインごとに単接合またはタンデム接合に対応した構成を選べるほか、製造コストを引き下げるように最適化されています。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは3月31日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースを
アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：渡辺徹）は1979
年10月に設立。大阪支店ほか12のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整
えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
社長室：大橋 百合（Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831）
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>
